

流域治水シンポジウムひろしま2025の開催結果

日時:	令和7年12月2日(火)	
場所:	広島YMCA国際文化ホール	
目的:	流域治水に関わる身近な取組を知り、自分事として考えていただく	
対象者:	住民、企業	
参加者:	約120名	
スケジュール:	概要説明	広島県 土木建築局長
	基調講演	関口 気象予報士
	基調講演	瀧 教授
	休 憩	
	パネルディスカッション	<p>●滋賀県立大学 教授 ○気象予報士 ○広島工業大学 学生防災士会 ○海田南小学校教諭 ○サントリープロダクツ(株) ○中国地整 河川部 ○広島県 土木建築局 河川課 ●はファシリテーター、○はパネリスト</p>

流域治水シンポジウムひろしま2025

開催日時: 12/2(火) 14:10~17:00 (開場13:30~)

場所: 広島YMCA国際文化センター

会場定員: 200名

入場無料

広島県では、近年、平成30年7月豪雨や令和3年7・8月豪雨などにより大規模な水災害が頻発に発生しており、みんなで被害を軽減させる取組が必要となっています。

身近な治水・防災で未来の安心を育てる

当日のスケジュール

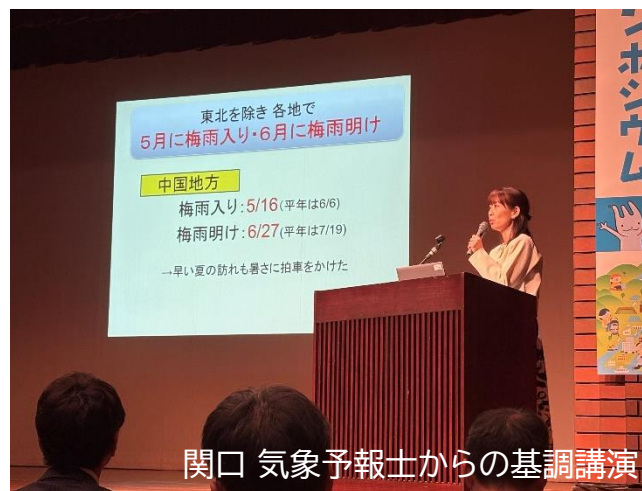
<p>概要説明 14:15~14:30</p> <p>主催者 広島県の川づくりについて 藤田 士郎</p>	<p>パネルディスカッション 15:30~16:55</p> <p>テーマ 身近な「流域治水」と「防災」</p> <p>ファシリテーター 滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科 教授 瀧 健太郎</p> <p>パネリスト 気象予報士・防災士 海田南小学校教諭 出尾 森梧 広島工業大学学生防災士会 サントリープロダクツ株式会社 水害対策大工アパの施工員 澤田 大 小串 紘也 国土交通省中国地方整備局 河川部 河川課監査 濱田 靖彦 広島県土木建築局河川課長 水頭 顕治</p>
<p>基調講演 14:30~15:20</p> <p>講演者 激甚化する気象災害 ~正しく備える意識と知識~ 気象予報士・防災士 関口 奈美</p>	
<p>講演者 できることから始めよう 小さな流域治水・小さな自然再生 滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科 教授 瀧 健太郎</p>	

主催: 広島県 後援: 国土交通省中国地方整備局

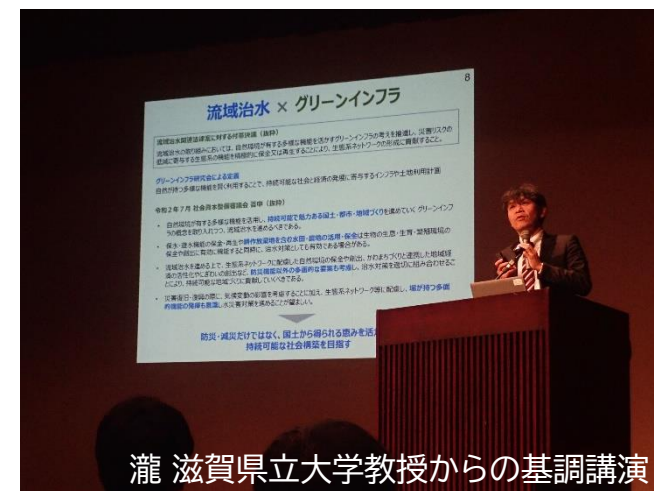
流域治水シンポジウムひろしま2025の開催結果



土木建築局長からの概要説明



関口 気象予報士からの基調講演



瀧 滋賀県立大学教授からの基調講演



パネルディスカッション



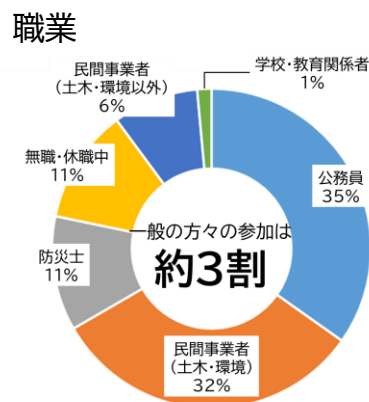
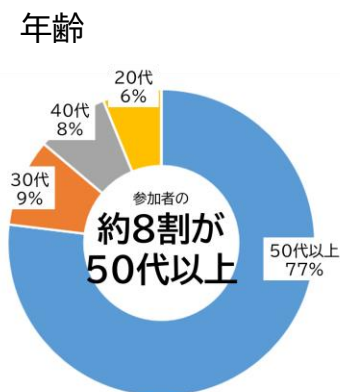
会場の様子



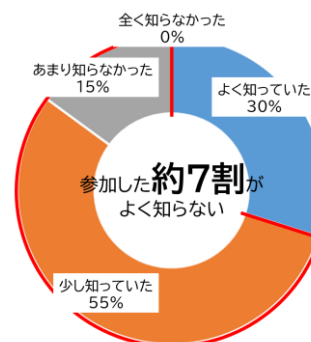
会場の様子

流域治水シンポジウムひろしま2025の開催結果

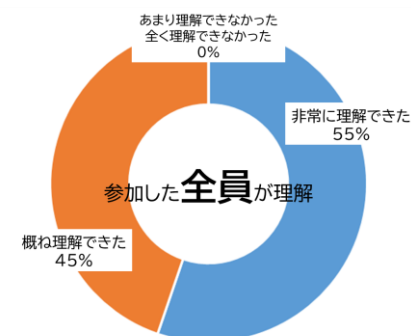
来場者に対して、アンケート実施
約120名に対し、回答数67名(Web22名、紙50名)



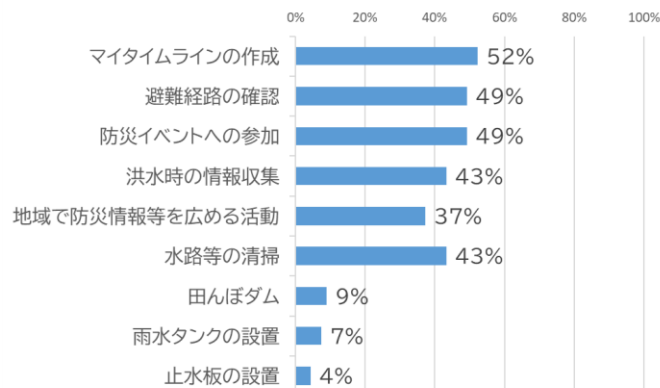
Q.シンポジウム参加前
流域治水の知識は？



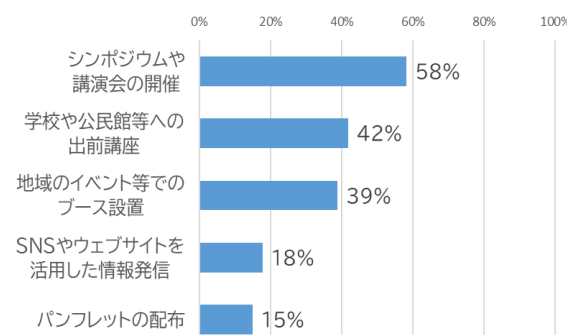
Q.シンポジウムに参加して、
どの程度理解が深まったか



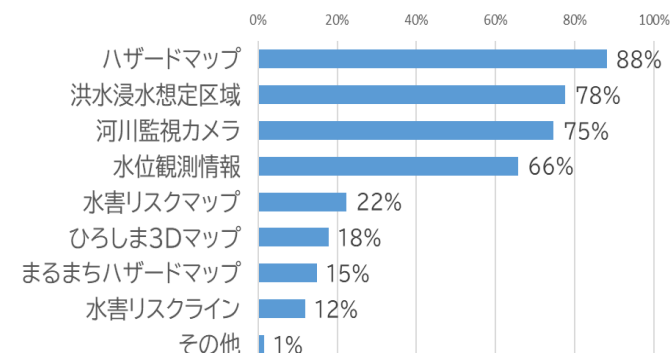
Q.どんな取組ができると感じましたか？



Q.どんなイベントや取組であれば
参加・関心を持ちやすいですか？



Q.水害リスク情報について、
知っているものはなんですか？



流域治水シンポジウムひろしま2025の開催結果

来場者に対して、アンケート実施
約120名に対し、回答数67名(Web22名、紙50名)

